



一般社団法人日本応用動物昆虫学会  
第66回大会開会式 および 2022年度 会員総会

於 オンライン開催（事務局：明治大学生田キャンパス）  
2022年3月20日（日） 9:00～12:15

議 事 次 第

I 第66回大会 開会挨拶

糸山 享 大会運営委員長

II 代表理事（会長）挨拶

小野 正人 代表理事（会長）

III 2022年度 会員総会

1. 2021年度 事業報告
2. 2021年度 決算報告
3. 2021年度 監査報告
4. 2022年度 事業計画および予算
5. 各種委員会等の報告
6. 次年度（第67回）大会開催について
7. その他

IV 名誉会員推挙状授与

河合 章 会員

矢野 栄二 会員

## V 論文賞・奨励賞・学会賞授与

【第8回（2022年次） 日本応用動物昆虫学会 論文賞】（全著者が受賞者）

Norimasa Sugita, Hiromoto Agemori, Koichi Goka (2018)

Acute toxicity of neonicotinoids and some insecticides to first instar nymphs of a non-target damselfly, *Ischnura senegalensis* (Odonata: Coenagrionidae), in Japanese paddy fields. *Applied Entomology and Zoology* Vol. 53, No. 4, 519–524.

岸本 英成・柳沼 勝彦・外山 晶敏（2018）

土着広食性カブリダニ4種（ダニ目：カブリダニ科）に対する各種殺虫剤の影響.  
日本応用動物昆虫学会誌 第62巻, 第1号, 29–39.

【第22回（2022年次） 日本応用動物昆虫学会 奨励賞】

上原 拓也（農業・食品産業技術総合研究機構 生物機能利用研究部門）  
化学的・物理的刺激を介した昆虫の行動制御技術に関する研究

【第66回（2022年次） 日本応用動物昆虫学会 学会賞】

後藤 慎介（大阪市立大学 大学院理学研究科）  
昆虫の季節適応機構に関する分子生理学的研究

柴尾 学（大阪府立環境農林水産総合研究所）  
アザミウマ類の生態解明と総合防除法の開発に関する一連の研究

## VI 閉式の辞

## 2021年度 事業報告

### 1. 理事会

第1回 2021年2月14日(日) 14:15～17:00

日本植物防疫協会ビル 地下会議室(大) + オンライン開催 (Microsoft Teams)

第2回 2021年3月15日(月) 13:00～15:00

日本植物防疫協会ビル 地下会議室(大) + オンライン開催 (Microsoft Teams)

第3回 2021年3月22日(月) 11:45～12:00

日本植物防疫協会ビル 地下会議室(大) + オンライン開催 (Microsoft Teams)

第4回 2021年7月12日(月) 9:30～12:00

日本植物防疫協会ビル 地下会議室(大) + オンライン開催 (Microsoft Teams)

第5回 2021年12月18日(土) 14:00～17:40

日本植物防疫協会ビル 地下会議室(大) + オンライン開催 (Microsoft Teams)

### 2. 会員現況

	2020年12月31日現在	2021年12月31日現在	2020～2021増減
名誉会員	20	20	0
一般会員	1235	1218	-17
学生会員	253	191	-62
海外会員(A)	11	6	-5
海外会員(B)	0	0	0
準会員(A)	30	28	-2
準会員(B)	75	74	-1
賛助会員	39(89口)	38(88口)	-1(-1口)

### 3. 定款に定められた以下の事業

#### (1) 会誌及びその他出版物の発行

日本応用動物昆虫学会誌(和文誌)および Applied Entomology and Zoology(英文誌)を各年4回発行した。(資料1参照)

#### (2) 大会等の開催

- 第65回 日本応用動物昆虫学会大会を、塩月 孝博 大会運営委員長のもと、2021年3月23日～26日に島根大学松江キャンパスに事務局を置いてオンラインにて開催した。あわ

せて、2021年度 代議員総会を3月22日に、2021年度 会員総会を3月23日にオンライン開催した（Zoom ウェビナー）。

### (3) 内外における関係諸機関、諸学会との連絡

- 一般社団法人日本農学会、日本昆虫科学連合、日本植物保護科学連合に加盟し、総会・評議員会等への出席、シンポジウムへの開催協力などを行った。
- 一般社団法人日本植物病理学会、日本農薬学会と連絡調整を行った。具体的には、一般社団法人日本植物防疫協会への学会事務局業務委託契約内容の調整、技術士に関する委員会、大会への相互参加の検討を行った。
- 日本昆虫科学連合のもとにつくられた第27回国際昆虫学会議組織委員会に対して協力した。
- 日本 ICIPE 協会など関連団体の運営に協力した。

### (4) 各賞の授与

#### 【第65回（2021年次）日本応用動物昆虫学会 学会賞】

園田 昌司（宇都宮大学 農学部）

コナガの殺虫剤抵抗性機構に関する分子生態学的研究

霜田 政美（農業・食品産業技術総合研究機構 生物機能利用研究部門）

光防除と天敵利用に関する一連の研究

#### 【第21回（2021年次）日本応用動物昆虫学会 奨励賞】

林 正幸（農業・食品産業技術総合研究機構 西日本農業研究センター）

アリ-アブラムシ-捕食者の種間相互作用と化学コミュニケーションに関する研究

管原 亮平（弘前大学 農学生命科学部）

バッタの体色相変異の分子機構の解明と RNA 干渉効果の系統間変異の発見

#### 【第7回（2021年次）日本応用動物昆虫学会 論文賞】（全著者が受賞者）

Shotaro Mine, Megumi Sumitani, Fugaku Aoki, Masatsugu Hatakeyama, Masataka G. Suzuki (2017)

Identification and functional characterization of the sex-determining gene *doublesex* in the sawfly, *Athalia rosae* (Hymenoptera: Tenthredinidae).

Applied Entomology and Zoology 52(3): 497–509.

Nami Uechi, Junichi Yukawa, Makoto Tokuda, Nina Maryana, Tomoko Ganaha-Kikumura, Wanggyu Kim (2017)

Description of the Asian chili pod gall midge, *Asphondylia capsicicola* sp. n., with

comparative notes on *Asphondylia gennadii* (Diptera: Cecidomyiidae) that induces the same sort of pod gall on the same host plant species in the Mediterranean region. *Applied Entomology and Zoology* 52(1): 113–123.

【第9回ポスター賞】

石神 広太（北海道大院・農学院）

カビによって決まる昆虫とバクテリアの相利共生関係

Seonghan JANG（産総研・北海道センター，北海道大）

共生細菌による腸の劇的な形態変化：Homeobox 遺伝子が鍵！

新村 瑠里（鳥取大院・持続性社会創生科学研究科）

オキナワルリチラシの幼虫が行う毒液回収行動の役割

佐々木 淳成（神戸大・理）

ハリガネムシ寄生によるカマキリ宿主の走光性変化とその分子基盤

玉置 千紘（京都大院・農）

シロアリ創設コロニーの托卵戦略：創設コロニーは他巣から襲撃されることでその巣の女王の座を獲得する

鈴木 紗也華（京都大・生態学研究センター）

DNA メタバーコーディングを用いた草原性クモ群集の被食-捕食ネットワークの季節動態と種特異性の評価

奥園 元晴（佐賀大・農）

カメムシ類は卵塊中の位置により卵への投資を変化させるか

岡本 雄太（宮崎大院・農）

日本におけるタバコカスミカメの越冬と野外寄主植物

白井 雄（京都大院・農）

昆虫の卵巣発達を利用した新規ゲノム編集法

幾野 夏未（静岡大院・総合）

チャを利用するチャノミドリヒメヨコバイは近縁ツバキ属植物及びカンキツを利用できない

【The Best English Presentation Award in 2021】

新井 大（農工大院・農）

License to kill males: a male-killing associated prophage WO was identified from comparisons of closely related *Wolbachia* strains in *Homona magnanima*

小西 堯生（京都大院・農）

The end of colony: termite workers steal nitrogen source under king-absent conditions

## (5) その他 必要と認められる事業

- 国際交流基金による海外研究者の招聘

Guy Smagghe 教授 (Ghent University, Belgium) オンライン講演

- ◆ 大会公開シンポジウム「害虫防除に関する最近の話題」(2021年3月23日)

- シンポジウム・集会などの主催, 共催, 後援, 協賛

主催: 大会公開シンポジウム「害虫防除に関する最近の話題」, 2021年3月23日 13:30  
～16:30, オンライン開催 (Zoom ウェビナー)

主催: 特別小集会「覧古考新～農業害虫 vs ヒトの終わりなき戦い～」, 2021年3月24  
日 13:00～14:30, オンライン開催 (Zoom ミーティング)

主催: 学会主催ランチョンセミナー「昆虫学における ABS 対応 4: 経験談を通じて遺  
伝資源 取得のベストプラクティスを考える」, 2021年3月25日 12:00～13:00, オ  
ンライン開催 (Zoom ミーティング)

主催: 技術士試験対策セミナー, 2021年3月25日 13:00～14:00, オンライン開催  
(Zoom ミーティング)

共催: 農薬工業会ランチョンセミナー「食料生産における作物保護の重要性」, 2021年  
3月24日 12:00～13:00, オンライン開催 (Zoom ミーティング)

共催: シュプリンガーランチョンセミナー「出版業界の最近の動向」, 2021年3月26  
日 12:00～13:00, オンライン開催 (Zoom ミーティング)

協賛: 第36回報農会シンポジウム『植物保護ハイビジョン—2021』—明日の植物防疫  
の可能性を探る 〈新たな試みの貢献に期待〉—(主催: 公益財団法人報農会), 2021  
年9月29日, オンライン開催

協賛: 第22回日本表面真空学会関西支部 市民講座「昆虫の持つ驚きのスゴ技! ～昆虫  
に学ぶ機能性材料～」(主催: 公益財団法人日本表面真空学会関西支部), 2021年9  
月5日, オンライン開催

協賛: MIKA2021「農林水産 ICT 特別セッション」(主催: 革新的無線通信技術に関す  
る横断型研究会 MIKA (Multiple Innovative Kenkyu-kai Association for wireless  
communications)), 2021年10月28日, 沖縄県市町村自治会館 + オンライン開催

後援: 日本学術会議 食料科学委員会・農学委員会合同 農芸化学分科会主催 連続公開  
シンポジウム「SDGs 達成に向けた農芸化学の挑戦」 第二回「地球と生命をつなぐ  
高度な化学物質ネットワーク —天然物化学再考—」(主催: 日本学術会議 農学委員会・  
食料科学委員会合同 農芸化学分科会), 2021年12月8日, オンライン開催

後援: 農林害虫防除研究会 第1回殺虫剤抵抗性対策シンポジウム (主催: 農林害虫防  
除研究会), 2021年12月17日, オンライン開催

## 2022 年度 事業計画

### (1) 会誌及びその他出版物の発行

日本応用動物昆虫学会誌（和文誌）および Applied Entomology and Zoology を各年 4 回発行する。和文誌は、一般財団法人学会誌刊行センターに印刷を、株式会社国際文献社に印刷・発行を委託する。英文誌は、シュプリンガー・ネイチャー社に印刷・発行を委託する。

### (2) 大会等の開催

第 66 回 日本応用動物昆虫学会大会を、糸山 享 大会運営委員長のもと、2022 年 3 月 20 日～22 日に明治大学生田キャンパスに事務局を置いてオンラインにて開催する。あわせて、2022 年度 代議員総会を 3 月 14 日に、2022 年度 会員総会を 3 月 20 日に開催する。

### (3) 内外における関係諸機関、諸学会との連絡

- 一般社団法人日本農学会，日本昆虫科学連合，日本植物保護科学連合に加盟し，関連事業への協力を行う。
- 一般社団法人日本植物病理学会，日本農薬学会と連絡調整を行う。
- 日本昆虫科学連合のもとにつくられた第 27 回国際昆虫学会議組織委員会に対して協力する。
- 日本 ICIPE 協会の運営に協力する。

### (4) 各賞の授与

- 論文賞・奨励賞・学会賞の選考結果は 2 頁を参照。
- ポスター賞および英語口頭発表賞の授与はオンライン大会会期後に実施。

### (5) その他必要と認められる事業

- 国際交流基金による海外研究集会への会員の派遣
- 国際交流基金による海外研究者の招聘
- シンポジウム・集会などの主催，共催，後援，協賛

主催：大会シンポジウム「私たちの食を支える野生送粉昆虫のイマとミライ」

2022 年 3 月 20 日 13:00～16:00，オンライン開催

主催：特別小集会「世界的な減農薬の流れに現場はどのように対応すべきか」

2022 年 3 月 21 日 13:00～14:30，オンライン開催

主催：学会主催ランチョンセミナー「昆虫学における ABS 対応 5：研究支援者の観点から」

2022 年 3 月 22 日 12:00～13:00，オンライン開催

主催：技術士試験対策セミナー

2022年3月22日 12:00～13:00, オンライン開催

共催：JCPA 農薬工業会ランチョンセミナー「食料生産における作物保護の重要性」

2022年3月22日 12:00～13:00, オンライン開催

共催：シュプリンガー ランチョンセミナー「国際誌としての **Applied Entomology and Zoology** と近年の出版界の動向について」

2022年3月22日 12:00～13:00, オンライン開催

- 各種委員会の開催
- その他必要と認められるもの

(資料 1)

会誌編集状況 (2022.1.27現在)

		新規投稿論	却下*1	取り下げ	期限切れ	審査中	掲載済み	掲載待ち*2	却下率(%)
2018	和文誌	31	3	3	0	0	25	0	19
	英文誌*3	357	299	6	0	0	52	0	85
	国内	64	22	3	0	0	39	0	39
	国外	293	277	3	0	0	13	0	96
2019	和文誌	29	3	2	0	0	24	0	17
	英文誌*3	338	274	8	0	1	55	0	83
	国内	62	14	3	0	1	44	0	27
	国外	276	260	5	0	0	11	0	96
2020	和文誌	24	3	2	0	1	18	0	21
	英文誌	421	362	4	0	0	54	1	87
	国内	80	34	3	0	0	42	1	48
	国外	341	328	1	0	0	12	0	96
2021	和文誌	16	0	5	0	5	4	2	31
	英文誌	362	318	3	0	11	13	17	89
	国内	46	18	2	0	6	10	10	43
	国外	316	300	1	0	5	3	7	95
2022	和文誌	0	0	0	0	0	0	0	0
	英文誌	30	21	0	0	9	0	0	70
	国内	5	1	0	0	4	0	0	20
	国外	25	20	0	0	5	0	0	80

\*1 submission transferredを含む。

\*2 2022年1号以降予定原稿

\*3 Technical checkの結果著者に戻っているもの、著者により査読に入る前に投稿が取り消されたものは、投稿数に含めず。

会誌出版状況 (2022.1.27現在)

年	号	和文誌				英文誌				
		原著論文	短報	テクニカルノ	総説	原著論文	テクニカルノ	総説	Opinion Page	
2018	1号	6	0	0	3	16	3	0	0	
	2号	2	0	1	1	12	2	0	0	
	3号	0	2	1	4	14	2	0	0	
	4号	3	1	1	1	12	0	1	0	
2019	1号	0	2	0	1	13	4	2	0	
	2号	1	0	0	2	9	0	0	0	
	3号	2	0	1	2	10	1	0	0	
	4号	7	2	0	0	15	2	1	0	
2020	1号	5	1	0	0	18	2	1	0	
	2号	1	3	1	0	9	3	0	0	
	3号	3	2	0	1	7	4	0	0	
	4号	5	0	0	0	6	3	0	0	
2021	1号	6	1	0	0	14	2	0	0	
	2号	3	0	1	1	12	3	1	0	
	3号	1	1	0	0	12	1	1	0	
	4号	2	1	0	0	6	0	0	0	
2022	1号	2	0	0	0	9	2	0	0	
	2号	1	0	0	0	7	0	0	0	

貸借対照表

2021年12月31日現在

一般社団法人日本応用動物昆虫学会

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	25,414,733	22,740,645	2,674,088
未収金	1,115,363	1,062,000	53,363
前払金	13,750	0	13,750
仮払金	1,000,000	1,000,000	0
流動資産合計	27,543,846	24,802,645	2,741,201
2. 固定資産			
(2) 特定資産			
学術事業安定化基金	42,545,734	42,545,734	0
国際学術交流基金	7,469,446	7,469,446	0
特定資産合計	50,015,180	50,015,180	0
(3) その他固定資産			
ソフトウェア	240,350	303,050	△ 62,700
その他固定資産合計	240,350	303,050	△ 62,700
固定資産合計	50,255,530	50,318,230	△ 62,700
資産合計	77,799,376	75,120,875	2,678,501
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	13,200	0	13,200
前受金	7,920,000	8,077,000	△ 157,000
仮受金	0	20,000	△ 20,000
流動負債合計	7,933,200	8,097,000	△ 163,800
負債合計	7,933,200	8,097,000	△ 163,800
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
指定正味財産合計	0	0	0
2. 一般正味財産	69,866,176	67,023,875	2,842,301
正味財産合計	69,866,176	67,023,875	2,842,301
負債及び正味財産合計	77,799,376	75,120,875	2,678,501

正味財産増減計算書

2021年1月1日から2021年12月31日まで

一般社団法人日本応用動物昆虫学会

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受取会費	19,913,000	20,405,000	△ 492,000
一般会員会費	12,685,000	12,740,000	△ 55,000
学生会員会費	910,000	1,245,000	△ 335,000
海外会員A会費	42,000	70,000	△ 28,000
準会員A会費	336,000	360,000	△ 24,000
準会員B会費	1,540,000	1,540,000	0
賛助会員会費	4,400,000	4,450,000	△ 50,000
会報刊行収益	1,926,619	1,916,605	10,014
頒布収益	1,057,619	1,155,855	△ 98,236
広告料収益	105,000	62,000	43,000
著者負担金益	764,000	698,750	65,250
事業収益	3,217,104	4,996,012	△ 1,778,908
大会運営収入	3,217,104	4,996,012	△ 1,778,908
雑収益	133,961	142,500	△ 8,539
預金利息	1,598	1,826	△ 228
雑収益	132,363	140,674	△ 8,311
経常収益計	25,190,684	27,460,117	△ 2,269,433
(2) 経常費用			
会報刊行費	8,946,167	8,487,595	458,572
印刷製本費	7,194,658	6,539,385	655,273
編集費	949,206	1,122,182	△ 172,976
学会誌送料	802,303	826,028	△ 23,725
総会・大会費	6,954,267	4,331,308	2,622,959
HP管理費	0	872,946	△ 872,946
学会賞関係費	623,200	618,162	5,038
学術活動費	303,974	239,900	64,074
国際学術交流費	20,000	359,943	△ 339,943
事業運営費	706,377	609,882	96,495
会議費	54,677	65,682	△ 11,005
旅費交通費	651,700	544,200	107,500
管理費	4,794,398	4,781,897	12,501
通信運搬費	217,662	174,722	42,940
消耗品費	26,162	184,840	△ 158,678
事務管理費	3,190,000	3,265,000	△ 75,000
減価償却費	62,700	10,450	52,250
HP・会員情報等管理費	404,607	0	404,607
クレジット決済管理費	330,880	0	330,880
雑費	562,387	1,146,885	△ 584,498
経常費用計	22,348,383	20,301,633	2,046,750
評価損益等調整前当期経常増減額	2,842,301	7,158,484	△ 4,316,183
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	2,842,301	7,158,484	△ 4,316,183
2. 経常外増減の部			
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	2,842,301	7,158,484	△ 4,316,183
一般正味財産期首残高	67,023,875	59,865,391	7,158,484
一般正味財産期末残高	69,866,176	67,023,875	2,842,301
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
III 正味財産期末残高	69,866,176	67,023,875	2,842,301

## 収支計算書

2021年1月1日から2021年12月31日まで

一般社団法人日本応用動物昆虫学会

(単位:円)

科目	予算額	決算額	差異
I 事業活動収支の部			
1. 事業活動収入			
会費収入	20,660,000	19,913,000	747,000
一般会員会費収入	13,000,000	12,685,000	315,000
学生会員会費収入	1,200,000	910,000	290,000
海外A会員収入	70,000	42,000	28,000
海外B会員収入	20,000	0	20,000
準会員A会費収入	360,000	336,000	24,000
準会員B会費収入	1,560,000	1,540,000	20,000
賛助会員会費収入	4,450,000	4,400,000	50,000
会報刊行収入	1,770,000	1,926,619	△ 156,619
頒布収入	1,200,000	1,057,619	142,381
広告料収入	70,000	105,000	△ 35,000
著者負担金収入	500,000	764,000	△ 264,000
事業収入	3,450,000	3,217,104	232,896
大会運営収入	3,450,000	3,217,104	232,896
雑収入	74,000	133,961	△ 59,961
預金利息収入	4,000	1,598	2,402
雑収入	70,000	132,363	△ 62,363
事業活動収入計	25,954,000	25,190,684	763,316
2. 事業活動支出			
会報刊行費支出	10,900,000	8,946,167	1,953,833
印刷製本費支出	8,800,000	7,194,658	1,605,342
編集費支出	1,200,000	949,206	250,794
学会誌送料支出	900,000	802,303	97,697
総会・大会費支出	5,650,000	6,954,267	△ 1,304,267
学会賞関係費支出	700,000	623,200	76,800
学術活動費支出	600,000	303,974	296,026
国際学術交流費支出	3,900,000	20,000	3,880,000
事業運営費支出	2,250,000	706,377	1,543,623
会議費支出	750,000	54,677	695,323
旅費交通費支出	1,500,000	651,700	848,300
管理費支出	4,910,000	4,731,698	178,302
通信運搬費支出	250,000	217,662	32,338
消耗品費支出	150,000	26,162	123,838
事務管理費支出	3,190,000	3,190,000	0
印刷費支出	20,000	0	20,000
HP・会員情報等管理費支出	400,000	404,607	△ 4,607
クレジット決済管理費支出	400,000	330,880	69,120
雑支出	500,000	562,387	△ 62,387
事業活動支出計	28,910,000	22,285,683	6,624,317
事業活動収支差額	△ 2,956,000	2,905,001	△ 5,861,001
II 投資活動収支の部			
1. 投資活動収入			
投資活動収入計	0	0	0
2. 投資活動支出			
投資活動支出計	0	0	0
投資活動収支差額	0	0	0
III 財務活動収支の部			
財務活動収入計	0	0	0
財務活動支出計	0	0	0
財務活動収支差額	0	0	0
当期収支差額	△ 2,956,000	2,905,001	△ 5,861,001
前期繰越収支差額	15,906,893	16,705,645	△ 798,752
次期繰越収支差額	12,950,893	19,610,646	△ 6,659,753

収支計算書に対する注記

1. 資金の範囲について

資金の範囲には、現金預金、未収金、前払金、仮払金、未払金及び前受金を含めている。  
 なお、前期末及び当期末残高は、下記2に記載するとおりである。

2. 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期末残高
現金・預金	22,740,645	25,414,733
未収金	1,062,000	1,115,363
前払金	0	13,750
仮払金	1,000,000	1,000,000
合 計	24,802,645	27,543,846
未払金	0	13,200
前受金	8,077,000	7,920,000
仮受金	20,000	0
合 計	8,097,000	7,933,200
次期繰越収支差額	16,705,645	19,610,646

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

消費税等の会計処理は税込み方式によっている。

2. 特定資産の増減額及びその残高

特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
学術事業安定化基金	42,545,734	0	0	42,545,734
国際学術交流基金	7,469,446	0	0	7,469,446
合 計	50,015,180	0	0	50,015,180

3. 特定資産の財源等の内訳

特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
学術事業安定化基金	42,545,734	(0)	(42,545,734)	(0)
国際学術交流基金	7,469,446	(0)	(7,469,446)	(0)
合 計	50,015,180	(0)	(50,015,180)	(0)

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

(単位:円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期減少額	当期末残高
ソフトウェア	313,500	73,150	62,700	240,350
合 計	313,500	73,150	62,700	240,350

財産目録

2021年12月31日現在

一般社団法人日本応用動物昆虫学会

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量等	金額
(流動資産)			
	現金	手元保管	34,799
	預金	普通預金	22,512,987
		三井住友銀行白山支店	6,569,844
		三菱UFJ銀行駒込支店	6,337,871
		PayPay銀行	7,959,702
		SMB C信託銀行	1,645,570
		振替貯金	2,866,947
	未収金		1,115,363
	前払金		13,750
	仮払金		1,000,000
	総会・大会		1,000,000
流動資産合計			27,543,846
(固定資産)			
特定資産	学術事業安定化基金		42,545,734
		三井住友銀行白山支店	28,845,734
		三菱UFJ銀行駒込支店	10,200,000
		PayPay銀行	3,500,000
	国際学術交流基金		7,469,446
		三井住友銀行白山支店	1,969,446
		PayPay銀行	5,500,000
その他固定資産	ソフトウェア		240,350
固定資産合計			50,255,530
資産合計			77,799,376
(流動負債)			
	未払金		13,200
	前受金		7,920,000
	一般会員		7,648,000
	学生会員		265,000
	海外A会員		7,000
流動負債合計			7,933,200
負債合計			7,933,200
正味財産			69,866,176

## 監査報告書

一般社団法人日本応用動物昆虫学会

代表理事(会長) 小野 正人 殿

2021年事業年度(2021年1月1日から2021年12月31日迄)の事業報告、貸借対照表、損益計算書(正味財産増減計算書)及びそれらの附属明細書を監査した結果、適切に処理、記載されていると認める。

以上

2022年2月5日

一般社団法人日本応用動物昆虫学会

監事 仲井 まどか



監事 徳丸 晋



## 収支予算書

2022年 1月 1日から2022年12月31日まで  
(2021年12月18日 理事会承認済み; 2022年2月5日 理事会にて変更承認済み)

(単位:円)

科 目	2022年度 予算額	2021年度 予算額	予算額増減
<b>I 事業活動収支の部</b>			
<b>1. 事業活動収入</b>			
<b>会費収入</b>	<b>20,259,000</b>	<b>20,660,000</b>	<b>△ 401,000</b>
一般会員会費収入	13,000,000	13,000,000	0
学生会員会費収入	1,000,000	1,200,000	△ 200,000
海外A会員収入	35,000	70,000	△ 35,000
海外B会員収入	20,000	20,000	0
準会員A会費収入	324,000	360,000	△ 36,000
準会員B会費収入	1,480,000	1,560,000	△ 80,000
賛助会員会費収入	4,400,000	4,450,000	△ 50,000
<b>会報刊行収入</b>	<b>1,880,000</b>	<b>1,770,000</b>	<b>110,000</b>
頒布収入	1,100,000	1,200,000	△ 100,000
広告料収入	80,000	70,000	10,000
著者負担金収入	700,000	500,000	200,000
<b>事業収入</b>	<b>3,300,000</b>	<b>3,450,000</b>	<b>△ 150,000</b>
大会運営収入	3,300,000	3,450,000	△ 150,000
<b>雑収入</b>	<b>74,000</b>	<b>74,000</b>	<b>0</b>
預金利息収入	4,000	4,000	0
雑収入	70,000	70,000	0
<b>事業活動収入計</b>	<b>25,513,000</b>	<b>25,954,000</b>	<b>△ 441,000</b>
<b>2. 事業活動支出</b>			
<b>会報刊行費支出</b>	<b>9,700,000</b>	<b>10,900,000</b>	<b>△ 1,200,000</b>
印刷製本費支出	7,800,000	8,800,000	△ 1,000,000
編集費支出	1,100,000	1,200,000	△ 100,000
学会誌送料支出	800,000	900,000	△ 100,000
<b>総会・大会費支出</b>	<b>4,500,000</b>	<b>5,650,000</b>	<b>△ 1,150,000</b>
学会賞関係費支出	700,000	700,000	0
学術活動費支出	30,400,000	600,000	29,800,000
国際学術交流費支出	3,500,000	3,900,000	△ 400,000
<b>事業運営費支出</b>	<b>1,770,000</b>	<b>2,250,000</b>	<b>△ 480,000</b>
会議費支出	350,000	750,000	△ 400,000
旅費交通費支出	1,000,000	1,500,000	△ 500,000
男女共同参画費支出	200,000	0	200,000
役員選挙費支出	220,000	0	220,000
<b>管理費支出</b>	<b>4,940,000</b>	<b>4,910,000</b>	<b>30,000</b>
通信運搬費支出	250,000	250,000	0
消耗品費支出	100,000	150,000	△ 50,000
事務管理費支出	3,190,000	3,190,000	0
印刷費支出	0	20,000	△ 20,000
HP・会員情報等管理費支出	400,000	400,000	0
クレジット決済管理費支出	400,000	400,000	0
雑支出	600,000	500,000	100,000
<b>事業活動支出計</b>	<b>55,510,000</b>	<b>28,910,000</b>	<b>26,600,000</b>
<b>事業活動収支差額</b>	<b>△ 29,997,000</b>	<b>△ 2,956,000</b>	<b>△ 27,041,000</b>
<b>II 投資活動収支の部</b>			
<b>1. 投資活動収入</b>			
特定資産取崩収入	30,000,000	0	30,000,000
学術事業安定化基金 取崩収入	30,000,000	0	30,000,000
<b>投資活動収入計</b>	<b>30,000,000</b>	<b>0</b>	<b>30,000,000</b>
<b>2. 投資活動支出</b>			
特定資産取得支出	10,000,000	0	10,000,000
学術事業安定化基金 取得支出	10,000,000	0	10,000,000
<b>投資活動支出計</b>	<b>10,000,000</b>	<b>0</b>	<b>10,000,000</b>
<b>投資活動収支差額</b>	<b>20,000,000</b>	<b>0</b>	<b>20,000,000</b>
<b>III 財務活動収支の部</b>			
<b>財務活動収支差額</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>
<b>当期収支差額</b>	<b>△ 9,997,000</b>	<b>△ 2,956,000</b>	<b>△ 7,041,000</b>
前期繰越収支差額(見込み)	18,774,436	15,906,893	2,867,543
次期繰越収支差額	8,777,436	12,950,893	△ 4,173,457

一般社団法人日本応用動物昆虫学会 名誉会員 および 2022～2023 年度 役員・委員

名誉会員： 藤崎 憲治 平野 千里 広瀬 義躬 岩田 俊一 河合 章  
 国見 裕久 小林 勝利 久野 英二 松香 光夫 松本 義明  
 三橋 淳 村上 陽三 中筋 房夫 野田 博明 佐々木 正己  
 志賀 正和 高藤 晃雄 田付 貞洋 梅谷 献二 山岡 亮平(逝去)  
 矢野 栄二 湯川 淳一

代表理事  
(会長)： 小野 正人  
 代表理事  
(副会長)： 日本 典秀

代議員： 安部 順一朗 秋野 順治 大門 高明 深津 武馬 後藤 慎介  
 後藤 哲雄 春山 直人 畠山 吉則 日本 典秀 弘中 満太郎  
 堀 雅敏 井上 真紀 伊藤 克彦 糸山 享 岩淵 喜久男  
 岩崎 暁生 戒能 洋一 柿元 一樹 神崎 亮平 笠井 敦  
 松村 正哉 松尾 和典 松浦 健二 宮竹 貴久 村田 未果  
 中 秀司 仲井 まどか 中野 昭雄 野村 昌史 沼田 英治  
 大野 和朗 大井田 寛 奥谷 恭代 坂神 たかね 坂卷 祥孝  
 真田 幸代 柴尾 学 嶋田 透 清水 健 塩尻 かおり  
 園田 昌司 田渕 研 高橋 明彦 高梨 琢磨 徳田 誠  
 徳丸 晋虫 宇高 寛子 八瀬 順也 安居 拓恵

理事： 野村 昌史 安居 拓恵 徳田 誠 大井田 寛  
 (会計) (総務・会誌) (企画・渉外) (広報・地域)  
 理事(事務長)： 中野 亮  
 監事： 仲井 まどか 徳丸 晋虫  
 事務幹事： 一木 良子 内山 徹

選挙管理委員会 (2022 年 4 月～；◎委員長)：

◎古川 誠一 上原 拓也 鈴木 丈詞 荻原 麻理

賞および奨励金等候補者選考委員 (◎委員長)：

◎松村 正哉 堀 雅敏 糸山 享 戒能 洋一 松浦 健二  
 宮竹 貴久 沼田 英治 真田 幸代

編集委員長：	園田 昌司				
和文誌編集 責任者：	藤井 智久				
英文誌編集 責任者：	古川 誠一	檜垣 守男	釘宮 聡一	光永 貴之	小野 肇
	上杉 龍士				
編集委員：	阿部 誠	相澤 美里	Andow, David A.	有本 誠	浅野(内堀) 美和
	Breeuwer, Hans	Chi, Hsin	長 泰行	大門 高明	de Jong, Peter W.
	舟山 健	Goolsby, John A.	林 正幸	北條 賢	Hong, Xiao-Yue
	Huang, Yongping	井上 真紀	金子 修治	神崎 菜摘	笠井 敦
	喜久村 智子	菊田 真吾	岸 茂樹	岸本 英成	小堀 陽一
	河野 勝行	久保田 健嗣	熊野 了州	堀 雅敏	Lee, Joon-Ho
	前田 太郎	松倉 啓一郎	水口 智江可	三田 敏治	向井 裕美
	村田 未果	Musolin, Dmitry L.	西 大海	西出 雄大	大林 隆司
	荻原 麻理	大村 尚	Pappas, Maria L.	Qureshi, Jawwad A.	Roff, Derek A.
	世古 智一	清水 健	下田 武志	須藤 正彬	管原 亮平
	天竺桂 弘子	高橋 一男	Taylor, DeMar	土'田 聡	内山 徹
	上原 拓也	Wajnberg, Eric	Wheeler, Jr., Alfred G.	横井 翔	横井 智之
	萬屋 宏				
學術用語委員 (◎委員長)：	◎篠田 徹郎	後藤 千枝	後藤 秀章	井上 広光	岩堀 英晶
	木村 澄	長坂 幸吉	曾根 信三郎	山中 武彦	吉田 信代
電子広報委員 (◎委員長)：	◎大井田 寛	藤井 智久	原野 健一	上室 剛	向井 裕美
	村田 未果	中 秀司	奥谷 恭代	坂神 たかね	角 拓人
	Taylor, DeMar	内田 一秀	内山 徹	宇高 寛子	浦入 千宗
第 66 回大会運営委員 (◎委員長, ○事務局長)：		◎糸山 享	○新屋 良治		
第 67 回大会運営委員 (◎委員長, ○事務局長)：		◎石川 幸男	○藤井 毅		

日本農学会  
(◎評議員, ○運営委員):

◎小野 正人      ◎日本 典秀      ○大井田 寛

日本学術会議農学委員会

応用昆虫学分科会  
(◎委員長, ○副委員長, △幹事):  
(\* 非会員)

◎小野 正人      ○池田 素子      △阿部 芳久      △大門 高明  
高田 まゆら      天竺桂 弘子      沢辺 京子      塩尻 かおり  
志賀 向子      嶋田 透      辻 和希      沼田 英治  
深津 武馬      吉永 直子 \*

植物保護科学分科会:

小野 正人      嶋田 透

日本昆虫科学連合  
(団体代表者, ○役員(運営委員)):

○小野 正人      野村 昌史

日本植物保護科学連合  
(運営委員):

日本 典秀      徳田 誠

国際昆虫学会議(評議員):

深津 武馬

第27回国際昆虫学会議  
組織委員会(◎委員長):  
(\* 非会員)

◎小野 正人      志賀 向子      松浦 健二      日本 典秀  
伊藤 雅信 \*      嶋田 透      徳田 誠      吉村 真由美  
阿部 芳久      池田 素子      後藤 慎介      三條場 千寿 \*  
塩尻 かおり      塩月 孝博      大門 高明      高梨 琢磨  
森 直樹      吉澤 和徳 \*      五箇 公一      高田 守

国際植物保護科学会  
(運営委員):

足達 太郎

5学会技術士育成推進委員会:

小俣 良介      青木 由美

(公財)農学会技術者教育推進  
委員会:

天竺桂 弘子

日本 ICIPE 協会(運営委員):

藤崎 憲治      高須 啓志      高野 俊一郎      足達 太郎